

令和6年度「いばらきカーボンニュートラル産業拠点創出に向けた実行可能性調査費補助金」の採択事業者を決定しました。

茨城県では、産業におけるカーボンニュートラルに向けた取組を成長の原動力とするため、官民連携した集中的取組を進めることで、本県の将来を担う産業の創出を目指すことを目的に、「いばらきカーボンニュートラル産業拠点創出プロジェクト」を推進しています。

この度、取組の一環として、企業が行う新エネルギーの導入及びそのサプライチェーン構築又は県内の低炭素化・脱炭素化を促進する実行可能性調査（フィジビリティスタディ（FS））の支援事業者を募集したところ、下記の通り事業者を決定しましたのでお知らせします。

なお、予算の上限に達するまで、引き続き公募を継続いたします。

1 事業名称

常陸那珂を起点とした北関東広域アンモニア／水素サプライチェーン整備に関する調査事業

2 事業者名

株式会社 J E R A（東京都中央区日本橋二丁目5番1号日本橋高島屋三井ビルディング25階）

日本製鉄株式会社（東京都千代田区丸の内二丁目6番1号）

A G C株式会社（東京都千代田区丸の内一丁目5番1号）

鹿島南共同発電株式会社（茨城県神栖市東和田33番地）

東京電力エナジーパートナー株式会社（東京都中央区銀座八丁目13番1号銀座三井ビルディング）

3 事業概要

2030年に向けてアンモニア／水素の供給・利用を想定したインフラ整備等に係る実行可能性調査の実施

※本件は、経済産業省資源エネルギー庁所管「令和6年度非化石エネルギー等導入促進対策費補助金（水素等供給基盤整備事業）」の採択事業であり、この度、県においても支援を行うことを決定したものです。

4 交付決定額

15,000,000円

(参考) 補助金の概要

1 募集期間

2024年5月22日(水)～2024年12月20日(金)

※ただし、予算の上限に達した場合には、募集期間内においても募集を締め切る場合があります。

2 補助対象事業

(1) 設備の燃料転換に向けた実行可能性調査

石炭やLNGなどより低炭素な燃料への転換、水素やアンモニア等の新エネルギーの導入及びサプライチェーン構築につながる事業に限定。なお、より低炭素な燃料転換及び新エネルギー導入のため、設備を新たに整備する場合又は共同で整備する場合も対象。

(2) 製鉄用設備の低炭素化改修に向けた実行可能性調査

製鉄用設備(高炉やコークス炉等)の低炭素化改修により、大幅なCO₂排出量の削減が期待できる事業に限定。

(3) CCS又はCCUSの実現に向けた実行可能性調査

3 補助金額

【上限金額】 1事業あたり15,000千円

【補助率】 2/3以内

4 募集要項・提出書類等(茨城県地域振興課ホームページへ)

https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/chikei/keikaku/cnpj/cnpj_koubo2.html

※申請にあたっては、募集要項をご確認ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

1 補助金の概要・公募等について

茨城県 政策企画部 地域振興課 鹿行担当 岩田、白土、伊藤

〒310-8555 水戸市笠原町978番6

電話 029-301-2730(直通) FAX 029-301-2789 E-mail chikei3@pref.ibaraki.lg.jp

2 今回の採択事業(常陸那珂を起点とした北関東広域アンモニア/水素サプライチェーン整備に関する調査事業)について

茨城県 産業戦略部 科学技術振興課 研究開発推進担当 日向寺、本田、茂木

〒310-8555 水戸市笠原町978番6

電話 029-301-2499(直通) FAX 029-301-2498 E-mail kagaku02@pref.ibaraki.lg.jp